

すいえいきょう ぎ じっ し ようこう
水泳競技実施要項

期日：2019年5月18日（土）

場所：東和薬品RACTABドーム

（大阪府立門真スポーツセンター）

1 競技規則

2019年度の全国障害者スポーツ大会競技規則及び競技実施要項により行う。

2 競技方法

（1）選手紹介

競技前の選手紹介の際は、いすから立って紹介を受ける。ただし、車いす使用者及び立つことが不自由な選手は、座ったまま片手をあげて紹介を受ける。

（2）介 助

視覚障がい者、下肢機能障がい等で入退水時に、介助を要する選手には、介助（救助）員を配置する。

（3）誘 導

競技会場内での誘導は、競技役員が行う。

（4）計 時

計時は、自動審判計時装置を使用する。（ただし、手動計時装置も併用する）

（5）出発合図

- ・出発合図は、閃光・電子音装置を使用する。
- ・出発合図はイングリッシュコールとする。

（6）視覚障がい

- ・視覚障がい者（障がい区分23）については、ゴールとターンの際、合図（タッピング）を行うとともに、競技中に光を通さないゴーグルを装着し、競技終了まで装着する。
- ・視覚障がい者（障がい区分23）については、第1招集にてゴーグルの確認を行う。
- ・視覚障がい者（障がい区分24）については、必要に応じゴールとターンの際、合図（タッピング）を行う。

3 番号布（ゼッケン）

番号布は主催者側が交付したものを使用し、水着以外のユニホーム等に付けるなど、招集の際に競技役員に見せること。

4 招 集

- （1）招集は、水泳競技会場の指定の第一招集所で行う。
- （2）招集は、競技開始の40分前から開始し、競技開始20分前に完了する。
- （3）集合完了時刻に遅れた者は、棄権したものとみなす。

5 開始式

開始式を行うので、指定された場所に集合すること。

6 表 彰

- （1）各種目、各組（障がい区分・部別）1位、2位、3位の選手にメダルを授与する。
- （2）表彰は、競技終了後直ちに行うので、表彰アシスタントの誘導に従い入賞者の控え場所に移動すること。

7 介助者等

- （1）介助者は、事故防止に十分注意すること。また、選手の健康管理に十分注意し、無理をさせないこと。
- （2）プールサイドには、あらかじめ許可された介助者以外は入れない。なお、プールサイドにおける、応援等は禁止する。
- （3）会場内の秩序については、競技役員の指示に従うこと。